

令和7年度 天神山保育園組織方針書

【組織方針】 こども未来部および幼保支援課の組織方針に則り、保護者や地域の実情を踏まえ、自然や地域の特色を活かしながら保育の創意工夫、内容の充実を図る (1) 子ども一人一人の生命と人格を大切に、人権を尊重する保育の推進 ・全面受容と愛情たっぷりを基盤とした保育と安心して自分の思いを表現し、子どもの自己肯定感を高め主体性を育む保育者の関わり。 ・子どもの意欲や興味を広げる保育環境の工夫と自然を取り入れた保育の実践 ・心と身体を健やかに育てる保健指導と食育の推進 ・発達支援や家庭支援を必要とする子ども、保護者への対応と関係機関との連携 (2) 保護者との信頼関係を築き、子育て支援の充実を図る ・個人情報の管理の徹底を行い、保護者の実情や状況をふまえ子育てに対する思いや願いを共有し、成長を確かめ合いながら安心して子育てができる園運営 ・おたよりや帳面、掲示板・HOICTなどの発信ツールを活かし、保育内容の透明性と理解を図る (3) 一人一人の良さや違いを理解できる職員集団づくりや保育の質の向上 ・個人情報を適切に管理するとともに、互いに連携し合い高めあえる人間関係の構築 ・園内公開保育や保育の振り返りをとおして、子どもの表情・姿・言葉などから心の内面に気づき、子ども理解と保育のあり方について多面的 に捉え学びあう ・多職種職員との連携を取り、力を合わせながら子ども理解を深め、それぞれの業務を励行する ・インシデント事案、事故報告の振り返りをとおして、原因を追究し事故を未然に防ぐ安全な環境づくりを行う (4) 地域に根ざした保育園づくり ・地域のさまざまな人との交流や活動に参加し、自分が育つ地域の人や物に関心を広げ、人との関わることの喜びを感じる。 ・子育て中の保護者が安心して子育てができるよう、関係機関と連携し情報の発信や場の提供、子育て講座の実施等、子育て支援を推進する ・地域の幼稚園、小学校、中学校との連携をとり就学前教育をすすめる ・他機関とも連携を図りながら随時環境点検を行うとともに、危機管理、交通安全、防災対策に対する意識を高める

【人材育成に係る取組方針】 時代の変化とともに、新たに求められる能力や意識の強化を図り、複雑多様化する幼児期の教育・保育ニーズを的確に捉えられる人材を育成し、職員間のコミュニケーションを密にし、更なるチーム力の向上を目指す。これらを達成するために次の項目について重点的に取り組む。 (1) OJTを通じて新規採用職員の不安や悩みを知り、一緒に考えたりできたことを認めたりしながら個々のスキルアップを丁寧を図る。 (2) ワーク・ライフ・バランスの充実を図り、今自分が置かれている立場や業務内容を自覚し、更なるやる気ややり甲斐を目指す。 (3) 人事評価時の面談を通じて、職員一人一人の尽力を認め合うことで職員のモチベーションUPにつなげる。 (4) 研修や学習会を通して、時代に応じて求められる新たな能力の強化や知識の向上に努める。 (5) 職員間のコミュニケーションを活発に行うことで、一人一人の長所や努力を認め合い、チームの強化につなげる。

令和7年4月1日

天神山保育園園長